

★繊維製品の構造と特性の基礎、その触感・風合いの主観評価と客観評価について解説！
★具体的な事例を取り上げながら、触感評価の応用方法を分かりやすくご紹介！

繊維製品の肌触り・触感評価

- ◆日 時：2018年11月7日(水) 12:30～16:30
◆会 場：ドーンセンター 4F 中会議室2【大阪・中央区】
◆受講料：1名につき49,980円(税込、資料付)
※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。
・1名でお申込みされた場合、1名につき**47,250円**
・2名同時にお申し込みされた場合、**2人目は無料(2名で49,980円)**
※学生のご参加は、1名につき受講料10,800円です。
(ただし、企業在籍者は除きます。また、2人目無料も適用外です。)

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

【講師】

神戸大学 大学院
人間発達環境学研究科 教授 博士(学術) 井上 真理 氏

<ご専門>

衣環境、繊維工学、感性工学

<学協会>

日本繊維機械学会(副会長)、繊維学会(理事)、
日本繊維製品消費科学会、日本家政学会等に所属

<ご略歴>

奈良女子大学家政学部被服学科卒業。同大学大学院を経て同大学にて博士(学術)取得。
現在、神戸大学大学院人間発達環境学研究科教授。

【受講対象】

・繊維が関わる商品の開発(自動車用シート、マット、ステアリングホイール等も含む)に携わる技術者、商品企画担当者、その他にも感覚計測を実施する担当者

【習得知識】

・繊維製品の感覚計測と評価の基礎
・繊維製品の肌触り・触感(風合い)の主観評価・客観評価の方法
・客観評価から得られる材料設計(事例を通して)

【講座の趣旨】

生活の中でさまざまな部分に用いられている繊維製品・繊維材料の構造と特性の基礎、その触感・風合いの主観評価と客観評価の方法について解説します。繊維製品はその柔らかさから、人の感覚になじむものとして用いられていますが、繊維製品の特性を把握し、その触感を客観的に評価するためには、柔らかいがゆえの難しさがあり、適切な条件設定による測定が必要になります。しかし、この繊維製品の触り、心地、風合い等の計測・評価手法が明らかになることで、人が触れて用いるものの触感の評価にかかわる、硬い材料も含めた様々な材料への応用、材料設計が可能になります。具体的な事例を取り上げながら、応用方法を紹介します。

【プログラム】

1. 人の感覚
 - 1-1. 心地よさとは？
 - ・着心地、寝心地、座り心地など
 - ・着心地の要素:衣服内気候・衣服圧・肌触り
 - ・皮膚の感覚
 - 1-2. 感覚計測と評価
 - ・評価の種類
2. 布の触感(風合い)
 - 2-1. 布の触感、風合いの定義
 - ・風合い研究の歴史
 - ・標準化された風合い
 - 2-2. 触感の主観評価の方法
 - 2-3. 布の特性とその測定
 - ・力学的特性
 - ・表面特性
 - ・熱、水分、空気の移動特性
 - 2-4. 布の触感の定量評価と評価式
 - ・主観評価と客観評価との関係
 - ・客観評価式とその意味
3. 触感の定量評価方法の応用
 - 3-1. 皮膚特性と繊維製品
 - 3-2. 織物と編物
 - 3-3. 応用例
 - ・織物、編物の風合い評価
 - ・タオルの風合い評価
 - ・自動車シート用布地、皮革の風合い評価
 - ・紙オムツのはき心地の客観的評価
 - ・その他

【質疑応答等】

『繊維触感【大阪開催】』セミナー申込書

会社・大学			
住 所	〒		
電話番号		FAX	
お名前	所属	E-Mail	
①			
②			
会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。		<input type="checkbox"/> Eメール <input type="checkbox"/> 郵送	

●セミナーの受講申込みについて●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたしまして受講券、請求書、会場の地図をお送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的に受け付けておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

受講料の支払いに関してはHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>
個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>